

地震・豪雨に関する主な出来事

月日	出来事
2024年1月	
1月 1日	令和6年能登半島地震発生
	16時06分、M5.7、最大震度5強
	16時10分、M7.6、最大震度7
	16時22分、大津波警報発表
	石川県災害対策本部を設置
	自衛隊に災害派遣を要請
	消防庁に緊急消防援助隊の派遣を要請
	災害救助法の適用（野々市市・川北町を除く17市町）
1月 3日	他県からの対口支援が開始
	ふるさと納税制度を活用した災害支援寄付の受付を開始
1月 4日	孤立集落の集団避難を開始
	災害義援金を受付開始
	義援物資を受付開始
	企業版ふるさと納税制度を活用した災害支援寄付の受付を開始
	奥能登2市2町へのアクセスルートを確保
	災害廃棄物仮置場の設置開始（金沢市・小松市、以降他市町でも順次設置）
1月 5日	他県から学校支援チームが学校再開・児童生徒支援のために来県開始
1月 6日	県ホームページに「緊急時トップページ（簡易版）」を配置
	被災者生活再建支援法の適用（全市町）、県独自の支援制度を適用（半壊世帯）
	被災地外への2次避難を開始
	災害ボランティア事前登録を開始
1月 7日	ペットに関する相談窓口を設置
1月 8日	いしかわ総合スポーツセンターに1.5次避難所を開設
1月 9日	いしかわ総合スポーツセンターの1.5次避難所内に2次避難所受付デスクを設置
	国の予備費が支出決定（10月までの7回で計7150億円）
1月 11日	激甚災害に指定（本激：地域特定なし）
	特定非常災害に指定
1月 12日	応急仮設住宅を着工
	国税庁と石川県が富山県及び石川県の納税者を対象に税の納期限等の延長を決定
1月 13日	産業展示館2号館に1.5次避難所を開設
	能登半島地震関連消費者相談専用ダイヤルを設置

1月 14日	岸田総理が視察（輪島市、珠洲市）
	ホテル・旅館への2次避難に関するコールセンターを開設
	石川県庁における電話相談窓口一覧を公開
1月 15日	高校生を対象とした2次避難所を開設
	子供のこころ相談テレホン 及び 進路・学習相談テレホンを設置
1月 17日	いしかわ総合スポーツセンターの1.5次避難所での一般作業ボランティアが活動開始
	奥能登の中学生が集団避難を開始
	被災生徒の授業料減免を決定
1月 18日	小松総合体育館に1.5次避難所を開設
	令和6年能登半島地震にかかる主な支援制度の一覧表を公開
1月 19日	大規模災害復興法に基づく「非常災害」に指定
	孤立集落が実質的に解消
1月 22日	石川こころのケアセンターを設置
1月 23日	復興生活再建支援チーム・なりわい再建支援チームを発足
1月 24日	被災地の学校へスクールカウンセラーの追加派遣を開始
1月 25日	政府が「被災者の生活と生業（なりわい）支援のためのパッケージ」を公表
1月 26日	事業者支援ワンストップ相談窓口を設置 （コールセンターの開設、県地場産業振興センター内での対面相談）
	文部科学省の調整により中学生の集団避難施設（白山青年の家、白山ろく少年自然の家、医王山スポーツセンター）に応援教員チームの派遣を開始（国、55県市、1団体）
1月 27日	災害ボランティアバスを運行開始
	のと里山空港 能登－羽田便が臨時便として運航再開
1月 31日	応急仮設住宅が完成（初、輪島・キリコ会館多目的広場18戸）
2024年2月	
2月 1日	石川県令和6年能登半島地震復旧・復興本部を設置
	第1回石川県令和6年能登半島地震復旧・復興本部会議を開催
	応援消費おねがいプロジェクトを開始
	第1回義援金配分委員会を開催
2月 2日	被災地外に避難している高校生を対象に学習環境を確保（文教会館）
2月 3日	応急仮設住宅に入居開始（輪島市）
2月 5日	奥能登地域の小中学校への教職員派遣を開始
2月 6日	石川県災害廃棄物処理の基本方針を策定
2月 8日	小松総合体育館の1.5次避難所を閉鎖
	子供の学び支援ポータルサイトを開設

2月 13日	公費解体の受付を開始（能登町、以降他市町でも順次開始）
	全ての県立高校で始業
	文化財レスキュー事業、文化財ドクター派遣事業を開始
2月 15日	J R七尾線が全線運行再開
2月 16日	能登復興事務所の設置（国土交通省）
2月 19日	能登事業者支援センターを設置（県奥能登総合事務所4階）
	災害廃棄物処理支援チームを発足
	全ての公立小中学校で始業
2月 22日	県水送水管が全線復旧（能登島までの送水を再開）
2月 24日	岸田総理が視察（穴水町、輪島市）
2月 26日	災害ボランティアの宿泊拠点「奥能登ベースキャンプ」を設置（穴水町）
2月 29日	災害廃棄物処理実行計画を策定
2024年3月	
3月 1日	広域避難者に対する見守り・相談支援を開始
3月 7日	第1回石川県令和6年能登半島地震復旧・復興アドバイザーボード会議を開催
3月 8日	産業展示館2号館の1.5次避難所を閉鎖
3月 9日	東京・八重洲に新アンテナショップ「八重洲いしかわテラス」をオープン 県産品の応援消費を促進するとともに、地震・豪雨からの復興状況を随時発信
3月 11日	令和6年度当初予算が成立（県政史上初の1兆円超）
3月 16日	北陸新幹線が県内全線開業
	IRいしかわ鉄道が県内全線開業
	北陸応援割「いしかわ応援旅行割」の開始
3月 17日	被災者激励のためのブルーインパルス展示飛行
3月 18日	事業者支援ワンストップ窓口を「金沢事業者支援センター」へ名称変更 （対面相談場所を県庁に変更、オンラインミーティングによる相談も開始）
3月 22日	天皇皇后両陛下 被災地お見舞い（輪島市・珠洲市）
	水産庁能登半島地震災害対策本部石川県事務所が開設（水産庁）
3月 23日	出張輪島朝市が開催（初・金石港）
3月 28日	第2回石川県令和6年能登半島地震復旧・復興本部会議を開催 創造的復興プランの骨子案を公表
3月 31日	のと里山空港仮設宿泊所を運用開始
2024年4月	
4月 1日	県庁に能登半島地震復旧・復興推進部を新設、 県奥能登総合事務所内に復旧・復興現地対策室を設置
	仮設工房への入居開始（輪島市水守町・県輪島漆芸美術館そば）
	能登産業復興相談センターが開所（中小企業庁）
	能登半島地震災害復旧現地事務所の設置（農林水産省）
	奥能登地区山地災害復旧対策室の設置（林野庁）

4月 2日	能登農林水産業ボランティアの活動を開始
4月 3日	第2回義援金配分委員会を開催
4月 6日	のと鉄道 全線運行再開
	のと未来トークを開催（珠洲市）
4月 7日	のと未来トークを開催（輪島市）
4月 10日	第2回石川県令和6年能登半島地震復旧・復興アドバイザリーボード会議を開催
4月 12日	天皇皇后両陛下 被災地お見舞い（穴水町・能登町）
4月 13日	のと未来トークを開催（能登町）
4月 14日	のと未来トークを開催（穴水町）
4月 15日	のと里山空港 能登-羽田便が毎日1往復で運航
4月 20日	のと未来トークを開催（七尾市）
4月 21日	のと未来トークを開催（オンライン）
4月 24日	自動車税（種別割）の納期限を例年の5月31日から9月2日に延期
4月 28日	のと未来トークを開催（志賀町）
4月 29日	のと未来トークを開催（金沢市）
2024年5月	
5月 2日	国道249号で隆起した海岸に造られた迂回路が開通（輪島市・白米千枚田付近）
5月 8日	地元市町以外の事業者が行う宅内配管修繕の掛かり増し経費に対する補助制度を創設
5月 11日	白米千枚田の一部で田植えを開始
5月 13日	災害ボランティアの宿泊拠点「日本航空学園・輪島ベースキャンプ」を設置（輪島市）
5月 14日	木造の仮設住宅に入居開始（輪島市）
5月 20日	第3回石川県令和6年能登半島地震復旧・復興本部会議を開催
5月 23日	石川県総合教育会議を開催し、能登半島地震からの学校の復旧・再開等の対応について教育委員会と意見交換を実施
5月 27日	石川県防災会議を開催 （検証委員会の設置や地震被害想定調査方針の見直しについて審議）
5月 31日	断水が解消（復旧困難地区除く）
2024年6月	
6月 3日	能登地方で最大震度5強の地震が発生
	能登産業復興相談センター奥能登サテライトオフィスが開所（中小企業庁）
6月 20日	令和6年度6月補正予算が成立（液状化被害への補助制度など）

	「今行ける能登」と称して、県公式観光ホームページにおいて、観光客の受け入れが可能な施設の営業状況や道路状況等の情報発信を開始
6月 21日	<p>個人事業税の納期限を延期（※）</p> <p>※9月2日から9月30日まで延期（金沢市、小松市、加賀市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、野々市市、川北町、津幡町、内灘町、宝達志水町、中能登町）</p> <p>※9月2日から2025年1月31日まで延期（七尾市、志賀町）</p> <p>※9月2日から延期しているが期日は2025年1月11日現在未定（輪島市、珠洲市、穴水町、能登町）</p>
6月 25日	令和6年能登半島地震復興基金を創設（総額約540億円）
6月 27日	<p>石川県創造的復興プランを策定</p> <p>「復旧・復興の歩み動画」を公開</p>
2024年7月	
7月 1日	発災から半年
	岸田総理が視察（輪島市、七尾市）
	ILAC能登を設置
	能登創造的復興タスクフォースが発足
	石川県地域支え合いセンターを設置
7月 3日	奥能登2市2町の公立学校に新たに勤務する教職員の仮設宿舎が完成
7月 5日	第3回義援金配分委員会を開催
7月 10日	災害廃棄物の海上輸送を開始（宇出津港、以降他港でも順次開始）
7月 17日	のと里山海道 能登大橋付近を除く全区間で対面通行が再開
7月 20日	のとじま水族館が営業再開
	のと鉄道 通常ダイヤでの運行再開
7月 31日	<p>KITTE大阪に「富山・石川・福井情報発信拠点 HOKURIKU+（ホクリクプラス）」をオープン</p> <p>県産品の応援消費を促進するとともに、地震・豪雨からの復興状況を随時発信</p>
	<p>国税庁が富山県及び石川県（※）における国税の納期限等の延長措置を終了</p> <p>石川県が富山県及び石川県（※）における申告税目の県税の納期限等の延長措置を終了</p> <p>※七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町を除く</p>
	珠洲鉢ヶ崎オートキャンプ場仮設宿泊所を運用開始
2024年8月	
8月 1日	『のと鉄道 POKÉMON with YOU トレイン』（ポケモン列車）が運行開始
8月 16日	県内初の仮設商店街が完成（七尾市）
8月 20日	復興フェア「のともっとMARCHE TOKYO」を開催
8月 26日	公費解体加速化プランを公表
8月 28日	応急仮設住宅の整備にめどが立ち、避難所の年内解消を目指す方針を発表
8月 30日	能登の水産関係港の復興方針を策定

8月 31日	地震に係る自衛隊の被災地支援が終了 穴水のとふれあい文化センター仮設宿泊所を運用開始
2024年9月	
9月 1日	県の任期付き職員を任用開始
9月 2日	富山県及び石川県の納税者について県税のうち賦課税目の納期限等の延長措置を終了
9月 4日	のと里山空港を活用した復興応援ツアーを初開催
9月 9日	第3回石川県令和6年能登半島地震復旧・復興アドバイザーボード会議を開催
9月 10日	のと里山海道 全線で対面通行が再開
9月 19日	岸田総理が視察（輪島市、かほく市、内灘町）
9月 21日	令和6年奥能登豪雨発生 9時7分、線状降水帯発生 10時50分、県内初の大雨特別警報発表
	石川県災害対策本部を設置
	自衛隊に災害派遣を要請
	消防庁に緊急消防援助隊の派遣を要請
	災害救助法の適用（七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町）
9月 24日	災害ボランティアバスを運行開始（豪雨）
	災害義援金を受付開始（豪雨）
	ふるさと納税制度を活用した災害支援寄付の受付を開始（豪雨）
	企業版ふるさと納税制度を活用した災害支援寄付の受付を開始（豪雨）
	能登半島地震関連消費者相談専用ダイヤルで豪雨災害の相談専用ダイヤルを設置
9月 25日	災害廃棄物の鉄道貨物輸送を開始
9月 27日	孤立集落が実質的に解消（豪雨）
9月 30日	いしかわ総合スポーツセンターの1.5次避難所を閉鎖
2024年10月	
10月 1日	令和6年度9月補正予算が成立（復興基金を活用した支援策など）
10月 5日	石破総理が視察（輪島市、珠洲市）
10月 7日	輪島漆芸技術研修所の授業を再開
10月 9日	被災者生活再建支援法の適用（珠洲市、輪島市）、 県独自の支援制度を適用（能登町（国制度と同水準）＋半壊世帯）
10月 10日	自費解体にあたり金融機関からの借入れした際の利子に対する助成制度を創設
10月 11日	豪雨による被災地外への2次避難を開始
	のとじま水族館のジンベエザメの展示が再開
10月 14日	県内市役所発着の災害ボランティアバスを運行開始（小松市、以降他自治体でも順次運行）
10月 15日	能登復興推進隊が活動開始

10月 18日	豪雨災害を受け補正予算を専決処分
	応急仮設住宅を着工（豪雨）
	第4回義援金配分委員会を開催
10月 21日	一般社団法人能登官民連携復興センターを開所
10月 28日	令和6年能登半島地震対策検証委員会（第1回）を開催
10月 30日	激甚災害に指定（本激：地域特定なし）（豪雨）
2024年11月	
11月 2日	のと里山空港の仮設飲食店舗「NOTOMORI」をオープン
11月 8日	伝統的工芸品月間国民会議全国大会の開催にあわせて、「いしかわ伝統工芸・応援フェア」（11月8日～10日）や「被災産地の器や食材を使った特別ランチ」（10月～12月）を開催
11月 9日	復興フェア「のともっとMARCHE AICHI」を開催 （『あいちの農林水産フェア』に出展、～11月10日）
11月 12日	県観光ブランドプロデューサーの松任谷由実さんと写真家の佐藤健寿さんがコラボした写真展「写真展 能登 20240101 - 316days later - 」を開催（東京都、～12月25日）
11月 13日	教育旅行向け震災学習プログラム第1回検討会を開催
11月 22日	復興フェア「のともっとMARCHE OSAKA」を開催（～11月23日）
11月 28日	奥能登営農復旧・復興センターを設置
11月 30日	復興フェア「のともっとMARCHE KYOTO」を開催 （『京都府農林水産フェスティバル 2024』に出展、～12月1日）
2024年12月	
12月 6日	「今行ける能登」マップ版を公開
12月 15日	豪雨に係る自衛隊の被災地支援が終了
12月 16日	教育旅行向け震災学習プログラム第2回検討会を開催
12月 17日	天皇皇后両陛下 被災地お見舞い（輪島市）
	国の補正予算が成立（能登の復旧復興に3684億円）
12月 19日	令和6年度12月補正予算が成立（奥能登豪雨への対応を最優先に編成）
12月 20日	豪雨による断水が解消（復旧困難地区除く）
12月 22日	能登半島地震による被災地外への2次避難が終了
12月 23日	地震の被災者向け応急仮設住宅6882戸全てが完成
12月 25日	のと里山空港 能登-羽田便が地震前と同じ毎日2往復へ
	第1回産学官石川復興プロジェクト会議を開催
12月 26日	能登半島地震アーカイブ ティザーサイトを公開
	県管理道路の通行止め箇所が10路線19箇所まで減少 （地震：最大42路線87箇所、豪雨：最大25路線48箇所）
	いしかわ型復興住宅モデルプラン集を中間報告

2025年1月

令和6年能登半島地震から1年

1月 1日

令和6年能登半島地震・令和6年奥能登豪雨
犠牲者追悼式を開催